

溶液中の窒素成分の評価

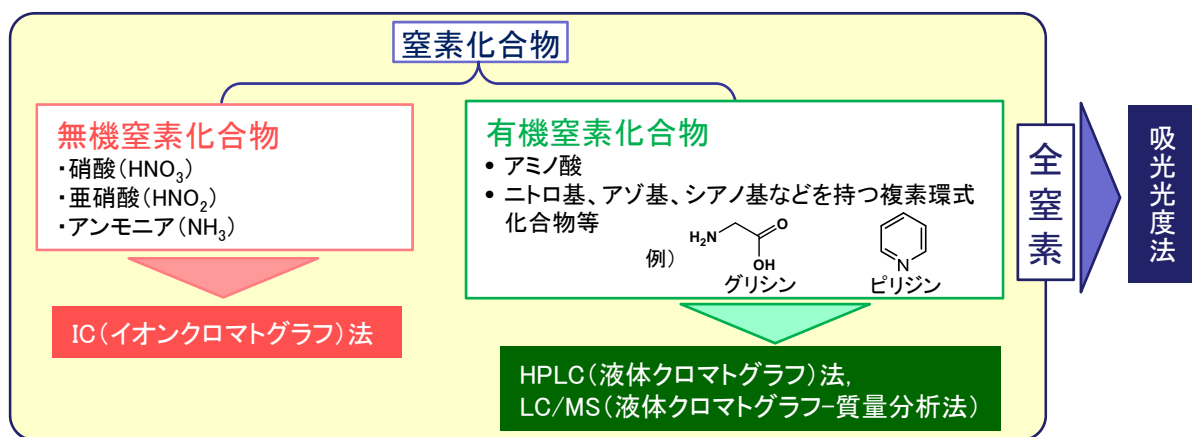
無機窒素を形態別に分析可能です

測定法 : IC・UV-vis・LC/MS・HPLC
 製品分野 : LSI・メモリ・医薬品・日用品・環境
 分析目的 : 劣化調査・信頼性評価・微量濃度評価

概要

窒素は様々な形態で化学・材料・食品・医薬等の幅広い分野において利用されています。窒素化合物は硝酸、亜硝酸、アンモニアなどの無機窒素化合物や、アミノ酸などの有機窒素化合物などからなります。サンプルが水溶液の場合、硝酸イオン、亜硝酸イオン、アンモニウムイオンなどの無機窒素化合物についてはイオンクロマトグラフ法、有機態窒素についてはHPLCやLC/MS、また無機窒素化合物と有機窒素化合物を合わせた全窒素については吸光光度法にて評価することができます。

データ



溶液中の無機窒素量をIC法で、全窒素量を吸光光度法で分析した結果を示します。

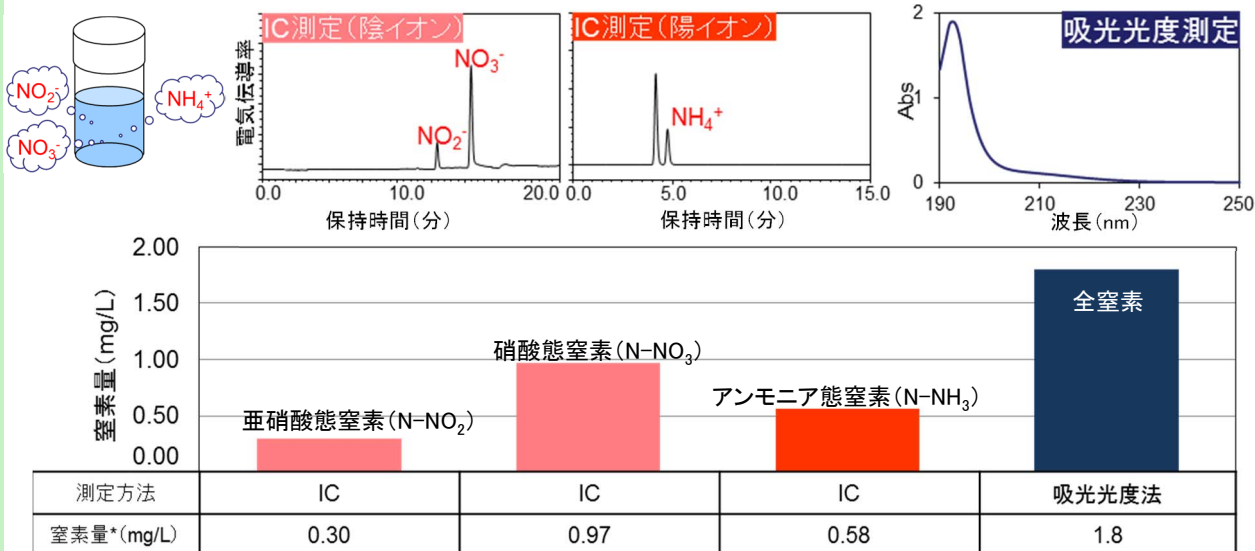


Fig.1 ICおよび吸光光度法による窒素量測定結果

* : 各化合物量から窒素量に換算した値

溶液中の窒素成分について形態別に分析可能です。

分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート!